

## 第10回日本病院薬学会年会 実施報告書

- 事業名 第10回日本病院薬学会年会
- 主催者名 日本病院薬学会  
 年会長：乾 賢一（京都大学医学部附属病院教授・薬剤部長）  
 会 頭：水柿道直（東北大学医学部附属病院教授・薬剤部長）
- 後 援 日本病院薬剤師会、日本薬剤師会、京都府病院薬剤師会、京都府薬剤師会、日本薬学会、  
 東京医薬品工業協会、大阪医薬品協会、成人血管病研究振興財団、日本薬科機器協会、  
 京都府、京都市、厚生省
- 実施日時 平成12年10月7日（土）、8日（日）
- 実施場所 国立京都国際会館
- 参加者数 会 員 1,459名（事前登録、1,168名；当日受付、291名）  
 非会員 962名（事前登録、654名；当日受付、308名）  
 学 生 160名（事前登録、64名；当日受付、96名）  
 招待講演者 10名  
 参加者総数 2,591名
- 参加費 会 員：8,000円（事前登録）、10,000円（当日受付）  
 非会員：12,000円（事前登録）、14,000円（当日受付）  
 学 生：3,000円

事業の内容：メインテーマ「新世紀にのぞむ医療薬学～科学的実践から社会的実感へ～」  
 年会長講演、特別講演1題、教育講演1題、特別企画講演2題、シンポジウム6演題  
 一般講演487題（口頭発表140題、ポスター発表347題）

市民講演会（平成12年10月6日）

会 場：京都市北文化会館

テーマ：くすりと上手につきあうために（講演2題）

参加者数：250名

事業実施の経緯：平成11年7月26日 第1回準備委員会（京都大学医学部附属病院薬剤部）  
 平成11年8月6日 第2回準備委員会（京都大学医学部附属病院薬剤部）  
 平成11年8月19日 第3回準備委員会（京都大学医学部附属病院薬剤部）  
 平成11年8月31日 第4回準備委員会（京都大学医学部附属病院薬剤部）  
 平成11年9月14日 第5回準備委員会（京都大学医学部附属病院薬剤部）  
 平成11年12月7日 第1回組織委員会（国際交流会館）  
 平成12年3月15日 組織委員連絡・協議（書簡）  
 平成12年6月28日 第2回組織委員会（京都大学医学部附属病院薬剤部）

事業の成果：全国から病院勤務薬剤師、保険薬局勤務薬剤師、薬学部・薬系大学の教官・研究者・学生、  
 医薬品関連企業の研究者等が参会し、医療薬学の基礎から臨床に関する最新の研究成果に  
 ついて発表・討論が実施された。さらに科学性を基盤とする薬剤師業務の確立、国民の健  
 康増進・QOL向上への調査・研究成果の還元、新世紀に望まれる薬物療法とチーム医療に  
 おける薬剤師の役割に関して情報交換を行うことができた。本年会ではじめて企画した市  
 民講演会では、250名の一般市民を対象として医薬品の正しい使用法・副作用の防止対策に  
 関する講演・質疑討論を行った。講演会終了後に実施したアンケート調査では、医薬品の  
 適正使用に対する理解が深まったとの意見が多くを占め、今後も継続して薬に関する一  
 般市民向けの講演会を開催して欲しい旨の意見が多数寄せられた。